

取扱説明書





同梱品の確認

 (\bullet)

プロジェクターと付属品を箱から取り出し、次のものが同梱されていることを確認して ください。

万一、不足しているものがあった場合、お手数ですがお買い上げの販売店または「エプ ソンフィールドセンター」までご連絡ください。

・プロジェクター本体	・リモコン	・リモコン用乾電池2本
・ひも付きレンズカバー		(単 3 形マンガン乾電池 R6)
・電源ケーブル	・コンピュータケーブル	・A/V ケーブル (赤 / 白 / 黄色)
・USB マウスケーブル	・PS/2 マウスケーブル	・取扱説明書(本書)
	Statute PS/2	
・クイックリファレンス	・お客様情報 +	・ソフトケース
	正式保証書発行カード	



本書の構成

 $(\mathbf{\Phi})$





•



ELP-50_70J.book 3ページ 2001年1月12日 金曜日 午後5時39分

5 メニュー画面の操作(リモコンのみ)

- 5.3 音声メニュー......5[']
 - 音声メニュー 51 エフェクトメニュー 52
- 5.6
 高度な設定メニュー
 55
- 5.7
 情報メニュー
 56
- 5.8 全初期化メニュー...... 57

6困ったときに

 $(\mathbf{\bullet})$

- 6.1 故障かなと思ったら......60
 - 6.2 インジケータを見てもわからないとき.. 62

7 メンテナンス

7.1	本体の掃除・レンズの掃除・吸気口の掃除	68
7.2	ランプの交換	70

8 その他

8.1	オプション品
8.2	輸送方法について75
8.3	用語解説
8.4	索引
8.5	仕様
8.6	外形寸法図 80
8.7	保証とアフターサービス 81
8.8	国際保証制度82



特長

小型で軽量

小型 (6.6 リットル)、軽量 (約3.1kg) のコンパクトボディーで、持ち運びが簡単にできます。

くっきり鮮やかな画面

小型でありながら明るいところでも、くっきり鮮やかなプレゼンテーションが可能です。

全世界のビデオ信号に対応

NTSC、NTSC4.43、PAL、M-PAL、N-PAL、PAL60、SECAM と全世界で使われているほとんどのビデオ信号を投写することができます。

ビデオ映像の鮮明さを追求

コンポジットビデオ、Sビデオ入力に対応し、鮮明なビデオ映像が投写できます。

キーストーン補正機能 🖾 35、53 ページ

簡単な操作で、投写角度による台形歪みを補正する機能を内蔵しました。

ワイヤレスマウスリモコン装備(パソコンのマウス操作) [©] 40 ページ プロジェクターの操作はもちろん、カーソル / スタンプや水平バーの表示、映像の拡大 / 縮小など、さまざまな機能をワイヤレス操作できます。

プレゼンテーション装飾機能(リモコンの "Effect"ボタン)[©] 44 ページ リモコンの "Effect"ボタンを使用して効果的な演出が実現できます。





ELP-50_70J.book 5ページ 2001年1月12日 金曜日 午後5時39分

۲

E ズーム機能(リモコンの"E-Zoom"ボタン)^{IS®}42 ページ 映像が拡大できます。(標準 縦、横のサイズで4倍)



映像の大きさを"Wide/Tele"ボタンで自由に設定 [©]343 ページ 映像を拡大 / 縮小できます。





➡P-50_70J.book 6ページ 2001年1月12日 金曜日 午後5時39分

本書の見かた

絵表示について

•

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様 や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしてい ます。

その表示と意味はつぎのようになっています。内容をよくご理解の上で本文をお読みく ださい。

▲敬生	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可
△警古	能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定
	される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



6

説明の追加・覚えていると便利な内容などを記載しています。

ホイノト	
ß	参照ページを示します。
*	用語解説をご覧ください。(『☞76 ページ)

「本機」または「本プロジェクター」という表記について

本書の中に出てくる「本機」または「本プロジェクター」という表記には、プロジェク ター本体のほかに付属品や別売品も含まれる場合があります。 ▶ ELP-50_70J.book 7ページ 2001年1月12日 金曜日 午後5時39分

海外でお使いになる場合の電源コードについて

本プロジェクターに付属の電源ケーブルは、電気用品取締法に適合しており、日本国内 でご使用いただけます。 国外で使用する場合は、その国の規格に適合する電源コードをご使用ください。 なお、電源ケーブルをお求めになる場合は、国際保証連絡先リストの各連絡先にご相談 ください。

【海外の一般的な条件】

次の条件は各国共通のものです。

- 1. 電源コードは、プロジェクターを使用する国の承認機関による承認マークを付け た3線コード(接地付き)でなければなりません。
- 2. 電源コードは、最小許容電流 7A、公称定格電圧 125V、または 250V の交流用のものでなければなりません。
- 3. 電源コードの長さは、4.5m以内でなければなりません。
- 4. カプラ(壁用のプラグでなく、本体と接続するコネクタの部分)は、EN60320/IEC 320 規格のインレット(標準シート C13)に適合するものでなければなりません。

国名	承認機関	国名	承認機関
アメリカ	UL	スウェーデン	SEMKO
カナダ	CSA	デンマーク	DEMKO
イギリス	BSI	ドイツ	VDE
イタリア	IMQ	ノルウェー	NEMKO
オーストラリア	EANSW	フィンランド	FIMKO
オーストリア	OVE	フランス	UTE
スイス	SEV	ベルギー	CEBC

注:アメリカ、カナダのコードは SJT または SVT タイプの 3 線コードでなければなりま せん。

> 7 •

【国別承認機関】















➡P-50_70J.book 10 ページ 2001年1月12日 金曜日 午後5時39分

1.1 安全上のご注意

۲

 $(\mathbf{\Phi})$

本機を安全に正しく使用していただくために、この「安全上のご注意」をよくお読みく ださい。 •



ELP-50_70J.book 11 ページ 2001年1月12日 金曜日 午後5時39分

 $(\mathbf{\Phi})$





•

 $(\mathbf{\Phi})$



使用上のご注意 使用湿度範囲(+5 ~+35)以外の環境では、表示が不安定になったり、ファ ンに負担がかかり、故障の原因となることがあります。 保存温度範囲(-10 ~+60)以外の環境では、故障したり、ケースが変形す ることがあります。特に直射日光が当たる場所には長時間放置しないでください。 レンズカバーを取り付けたままで投写しないでください。熱でレンズカバーが変形 することがあります。 液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素があ りますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯する画素がありますのであらかじめご 了承ください。









ELP-50_70J.book 16 ページ 2001年1月12日 金曜日 午後5時39分



音調を調整します。



16

 $(\mathbf{\bullet})$









1.3 リモコンについて

リモコンで操作できる範囲

本体受光部との距離や角度によって、リモコンで操作できない場合があります。以下の 条件で使用してください。 【操作可能距離:約10m】



【操作可能範囲】

左右

 $(\mathbf{\Phi})$



上下



・リモコンをご使用になる場合は、リモコンの R/C ON OFF スイッチを「ON」にする必要 があります。 ・リモコンは本体のリモコン受光部に向けてお使いください。

- ・リモコンをスクリーンに向けて、信号を反射させてお使いのときは、スクリーンの種類により操作可能距離(約10m)が短くなるときがあります。
- ・リモコン受光部に直射日光や蛍光灯の光などが当たらないようにしてください。 リモコンが誤動作することがあります。
- ・リモコンが操作できなかったり、誤動作するときは、電池の交換時期と考えられます。 電池を新しいものに交換してください。



リモコンへの電池の入れかた

 (\bullet)

リモコンに電池を入れる方法について説明します。



電池カバーを外します。
 電池カバーのひっかけ部を、矢印の方向へスライドさせます。
 注:種類が同じで新しい乾電池をいれてください。



電池を入れます。
 必ずリモコンの +、 - の表示に合わせてください。



- **3.** 電池カバーを収納します。 カチッと音がするまで、電池カバーを本体に押し 付けます。







➡P-50_70J.book 20 ページ 2 0 0 1 年 1 月 1 2 日 金曜日 午後 5 時 3 9 分

2.1 設置時の注意事項

 $(\mathbf{\bullet})$

プロジェクターとスクリーンを下図のように直角に設置したときに、最適な画面になり ます。

このように本体とスクリーンを設置してください。 【左または右から見たとき】



・本体側面の排気口や、本体右側及び後面の吸気口をふさがないようにしてください。
 ・本体に、エアコンやヒーターなどの風が直接当たらないようにしてください。

・壁際に設置する場合は、壁から 20cm 以上の間隔をあけてください。



● ELP_ 50_70J.book 21 ページ 2001年1月12日 金曜日 午後5時39分



2.2 設置方法

 (\bullet)

本機の投写方法は、次の2種類があります。設置場所の条件に合わせて設置してください。 【正面から映像を見るとき】





【半透過性のスクリーンへ投写し、裏側から映像を見るとき】





2.3 スクリーンサイズと投写距離について

お好みの画面サイズになるように、レンズからスクリーンまでの距離を決めます。 推奨範囲は、<u>1.0m ~ 13.1m</u>です。下の表を参考に設置してください。

スクリーンサイズ (cm)	おおよその投写距離 (m)
300 型(610 × 460)	11.0 ~ 13.1
200 型(410 × 300)	7.3 ~ 8.7
150型(305 × 228)	5.5 ~ 6.5
120 型(244 × 183)	4.4 ~ 5.3
100型(200 × 150)	3.7 ~ 4.3
80型(160 × 120)	2.9 ~ 3.4
60 型(120 × 90)	2.2 ~ 2.6
40型(81×61)	1.5 ~ 1.7
30型(61 × 46)	1.1 ~ 1.2
28型 (57 × 43)	1.0 ~ 1.1

「おおよその投写距離」は設定のめやすにしてください。投写条件などで変わる場合があります。



22





3.1 コンピュータと接続する

接続できるコンピュータ

コンピュータのモデルによっては、接続できないものや、接続できても投写できないものがあります。

接続するコンピュータの仕様が、下の2条件にあてまはるか確認してください。

【接続するコンピュータに映像信号の出力ポートがあること】

コンピュータに、映像信号を出力させるポートが付いているか確認してください。 映像信号を出力させるポートは、「RGB ポート」「モニタポート」「ビデオポート」な どと呼ばれています。 接続するコンピュータの取扱説明書「外付けのモニタを接続する」などをご覧にな り、映像信号の出力ポートがあるか確認してください。 コンピュータとモニタが一体型のタイプや、ノートパソコンによっては外部出力ポー トを別途購入していただかなければならない場合があります。 また、外部出力ポートが取り付けられない場合があります。

【コンピュータの解像度と周波数が次ページの記載仕様範囲内であること】 コンピュータから出力される映像信号の解像度と周波数が、本プロジェクターで対応 できないものは投写ができません。(一部投写できるものもありますが、鮮明な投写 はできません。) 接続するコンピュータの取扱説明書で、映像信号の解像度と周波数を確認してくださ い。

 (\bullet)



25

■ 接続できるコンピュータの対応モード表

コンピュータから出力される映像信号の解像度と周波数が下表に対応していない場合 は,投写できません。(投写できる場合もありますが,鮮明な投写ではありません。) コンピュータの取扱説明書で映像信号の解像度と周波数を確認してください。

また,コンピュータによっては出力解像度を変更できますので,下表の範囲内の設定に 変更してください。

信号(解像度) (ドット)		信号	リフレッシュレート (Hz)	リサイズ表示時 (リサイズ ON 時) 使用画素数(ドット)		
				ELP-70	ELP-50	
	640 × 350	VGAEGA	60	1024 × 560	800 × 437	
	640 × 400	VGACGA	60	1024 × 640	800 × 500	
	720 × 400	VGA Text	70	1024 × 568	800 × 444	
	720 × 350	VGA Text	70	1024 × 497	800 × 388	
	640 × 480	VESA	60/72/75/85	1024 × 768	800 × 600	
	800 × 600	SVGA	56/60/72/75/85	1024 × 768	800 × 600	
PC(RGB)	1024 × 768	XGA	43i/60/70/75/85	1024 × 768	800 × 600	
対応モード 1152 × 8 1280 × 9 1280 × 10 640 × 4 832 × 6 1024 × 7	1152 × 864	SXGA1	70/75/85	1024 × 768	-	
	1280 × 960	SXGA2	60/75/85	1024 × 768	-	
	1280 × 1024	SXGA3	43i/60/75/85	960 × 768	-	
	640 × 480	MAC13	66	1024 × 768	800 × 600	
	832 × 624	MAC16	75	1024 × 768	800 × 600	
	1024 × 768	MAC19	60/75	1024 × 768	800 × 600	
	1152 × 870	MAC21	75	1024 × 768	800 × 600	
		HDTV5251	50/60	1024 × 768	800 × 600	
PC(YUV) 対応モード <u>1280</u> 1920		HDTV525P	50/60	1024 × 768	800 × 600	
	1280 × 720	HDTV750P	50/60	1024 × 576	800 × 450	
	1920 × 1080	HDTV1125I	50/60	1024 × 576	800 × 450	
		NTSC	60	1024 × 768	800 × 600	
Video 対応モード		PAL	50	1024 × 768	800 × 600	
		SECAM	50	1024 × 768	800 × 600	

◆ ELP-50_70J.book 26 ページ 2001年1月12日 金曜日 午後5時39分

コンピュータとの接続

・接続する前にプロジェクターとコンピュータの電源を切ってください。
 ・ケーブルのコネクタ形状と端子形状を確認して接続してください。

【コンピュータ映像を写す】

コンピュータの映像をプロジェクターから投写すると大画面でプレゼンテーション することができます。



ポート形状が (ஊ)(ミニ D-Sub15pin) 以外のときは、変換コネクタ等を使い、ポートの形状を (ஊ)(ミニ D-Sub15pin) に変換してください。 Macintosh と接続するときは、オプションの MAC デスクトップアダプタが必要になる場合が あります。



 $(\mathbf{\bullet})$

・本プロジェクターを使用するときは、電源ケーブルとコンピュータケーブルは、一緒
 に結束しないでください。
 ・接続の際、コンピュータのモデルによっては、変換コネクタが必要になる場合があり

ます。詳しくはコンピュータの取扱説明書をご覧になるか、コンピュータをお買い上 げの販売店にご相談ください。

【コンピュータの音声をプロジェクターから出す】

コンピュータの音声をプロジェクター内蔵のスピーカから出力することができます。 本プロジェクターでは、最大1Wで出力することができます。





【S映像信号を入力するとき】







【コンポーネントビデオ映像信号を入力するとき】



(本プロジェクター付属品) Audio端子(L)へ(白) Audio端子(R)へ(赤)

・D端子ケーブル使用時

 $(\mathbf{\bullet})$



● ELP 50_70J.book 29 ページ 2001年1月12日 金曜日 午後5時39分

 $(\mathbf{\Phi})$



3.3 外部オーディオ機器で音を出す

本機の「Audio Out」端子と PA システムやアクティブスピーカシステムなどのアンプ内 蔵スピーカを接続すると、迫力あるサウンドが楽しめます。 市販の<u>オーディオ接続ケーブル(ピンプラグ) 3.5mm(ステレオミニジャック)</u>などを 使用します。





3.4 映像を写す

それではコンピュータ、A/V機器からの映像を写してみましょう。

準備

•

金警告
 ・電源投入後は、絶対にレンズをのぞかないでください。強い光で視力障害などの原因となります。
 ・電源ケーブルは、付属品を使用してください。付属品以外を使用すると火災・感電の原因となり
 ます。

⚠注意

・レンズカバーを取り付けたままで投写しないでください。熱でレンズカバーが変形することがあります。



1. プロジェクターとコンピュータまたはA/V機器が 接続されていることを確認します。

2. レンズカバーを外します。

 プロジェクターに「電源ケーブル(本プロジェク ター付属品)」を取り付けます。 プロジェクターの電源端子と、電源コネクタの形 状を合わせてしっかりと奥まで差し込んでくだ さい。











投写

 $(\mathbf{\bullet})$

準備ができたら実際に投写してみましょう。



1. リモコンを使う場合は、リモコンの R/C ON OFF ス イッチを「ON」にします。

- Perrol Perrol
- 2. "Power"ボタンを押し、電源を入れます。 「オペレーション表示インジケータ」が緑の点滅 に変わり、投写が始まります。

約 30 秒後「オペレーション表示インジケータ」

が緑色の点滅から点灯に変わります。



「映像信号が入力されていません」と表示されます。設定により 表示されない場合があります。 ☞53 ページ



オペレーション表示インジケータ が緑に点灯



🗣 ELP-50_70J.book 32 ページ 2001年1月12日 金曜日 午後5時39分





3. "Source"ボタンを押し、写したい映像を選びま す。 "Source"ボタンは一回押すごとに Computer、

S-Video、Videoの映像を切り替えます。

S-Video 端子に何も入力されていないときは、 Computer から Video の映像に切り替わります。



4. コンピュータまたは A/V 機器の電源を入れ、投写 を開始します。

「映像信号が入力されていません」の表示が消え、 コンピュータまたはA/V機器からの映像信号が投 写されます。





.

 (\bullet)

 $(\mathbf{\Phi})$



【ノートタイプや液晶一体型タイプの設定(コンピュータと接続時のみ)】 ノートタイプや液晶一体型のコンピュータと接続したときには、キーや設定によって映 像信号の出力先を切り替える必要のあるものがあります。

切り替えは"Fn"と"F"を同時に押すとおこなえます。 詳しくはご使用のコンピュータの取扱説明書を参照してください。

メーカー名	出力切り替えの一例
NEC	" Fn " + " F3 "
Panasonic	" Fn " + " F3 "
東芝	" Fn " + " F5 "
IBM	" Fn " + " F7 "
SONY	" Fn " + " F7 "
富士通	" Fn " + " F10 "
Macintosh	パソコンを再起動した後、コントロールパネルのモニタ &サウンドでミラーリングの設定にする

ー部のパソコンでは、パソコンの画面表示とプロジェクターの投写を同時に行うことが ポイント できない機種があります。その場合は、外部出力のみでお使いください。




■ フォーカス(ピント)の調整

映像のピントを合わせます。

 $(\mathbf{\Phi})$





■ キーストーン補正(本体のボタンによる補正)

フットレバーにより投写角度を変えたとき、キーストーン補正機能を使って、台形歪みを上下約 15°補正することができます。



1.	プロジェクター本体の " Keystone " ボタンを押 し、台形歪みが少なくなるようにします。
	 ・キーストーン補正をすると画面が小さく ないます
	ポイント ・キーストーン補正した状態は記憶されて
	います。次回投写位置や角度を変えたと きは再調整してください。
	・キーストーン補正によりムラが目立つ場
	台は、メニューの「映像」 - 「シャーブ ネス」でシャープネスをさげてください。

☞50 ページ



ELP-50_70J.book 36 ページ 2001年1月12日 金曜日 午後5時39分

● 画像の調整(リモコンのみ)

【コンピュータ映像を最適化する("Auto"ボタンを押す)】

コンピュータ入力信号を自動的に最適な調整値に設定します。 入力がビデオ信号のときは、機能しません。 自動で設定される調整値は「トラッキング」、「表示位置(上下左右)」、「同期」です。





【メニューを開いて調整する】

"Menu"ボタンを押して、メニューの「映像メニュー」にて調整を行います。 詳細は、「メニュー画面の操作(リモコンのみ)」をご覧ください。 ☞ 47 ページ

音声の調整(リモコンのみ)

"Volume +、 - "ボタンを押して、音声を聞きやすい音量に調整します。



音声信号が入っていないときは調整できま ポイント せん。



 (\bullet)







収納のしかた

投写が終わったら、フットレバーを本体に収納してください。



 本体を手で支えながらフットレバーを指で引き 上げ、ゆっくり本体を下に降ろします。

2. レンズカバーを取り付けてください。



● ELP-50_70J.book 39 1 -ジ 2001年1月12日 金曜日 午後5時39分

۲

4 こんな便利なことも できます

4.1 ワイヤレスマウスを使う	40
4.2 映像を部分拡大する	42
4.3 映像の大きさを調整する	43
4.4 映像に装飾を付ける	44
4.5 映像を一時停止、消去する	45
4.6 ヘルプ画面を表示する	46





接続のしかた

 $(\mathbf{\bullet})$

接続する前にプロジェクターとコンピュータの電源を切ってください。





使用するコンピュータ	使用するケーブル	接続方法
IBM PC/AT 互換機 (DOS/V 機)	PS/2 マウスケーブル	コンピュータのマウスポートとプロ ジェクターの Mouse/Com 端子を接続し てください。
USB [*] マウス使用のコ ンピュータ ☞76 ページ	USB マウスケーブル	コンピュータの USB ポートとプロジェ クターの USB Mouse 端子を接続してく ださい。

USB マウスを使用するときは下記の内容をご確認の上、ご使用ください。

• Windows

USB インターフェース標準搭載の Windows2000、Windows98 プリインストールモデルの み対応します。 Windows3.1、Windows95 からの Windows2000、Windows98 へのアップグレード環境で

Windows3.1、Windows95 からの Windows2000、Windows98 へのアップクレート環境で は、動作を保証できません。

• Macintosh

USB インターフェース標準搭載モデルのみ対応します。 USB インターフェースは、USB 対応機器のすべての動作を保証するものではありません。





付属のリモコンで、投写画面の一部を拡大できます。



 リモコンの "E-Zoom "ボタンを押すと画面が拡大 表示または縮小表示されます。

 ("Esc "ボタンを押すと解除されます。)

(1 ~ 4 倍までの 24 段階の部分拡大 / 縮小が ポイント できます。

2. "Enter"ボタンを上下左右に倒すと、倒した方向にスクロールされます。







本体の"Wide/Tele"ボタンで映像の大きさを調整することができます。



1. ボタンの右側 (Tele)を押すと映像が縮小します。







カーソル / スタンプ

カーソルを画面上に表示させ、任意の位置で固定表示することができます。



 \mathbb{R}

- **1**. "Effect1 "ボタンを押すとカーソルが表示されま す。
- **2.** "Enter "ボタンで、カーソルを任意の位置へ移動 させます。
- 3. "Enter"ボタンを押すと、カーソル位置にスタン プとして表示されます。

・水平バーが実行されるとカーソルスタン プ表示は消去されます。 ポイント ・" Effect3 " ボタンを押すと、スタンプが 消えます。

水平バー

画面上に横のラインを表示させ、リモコン操作により上下に移動させることができま す。



1. "Effect2 "ボタンを押すと水平バーが表示されま す。 **2.** "Enter"ボタンを上下に動かすと、水平バーが上 下に移動します。 ・カーソル / スタンプが実行されると水平 バー表示は消去されます。



ポイント



動いている映像を一時的に停止する(リモコンのみ)

動いている映像(ビデオなどの映像)を一時的に停止させることができます。



1. リモコンの "Freeze" ボタンを押します。 (もう一度 "Freeze" ボタンを押すと解除されま す。)

■ 映像と音声を一時的に消す(リモコンのみ)

映像と音声を一時的に消して、映像を黒または青で投写します。



1. リモコンの "A/V Mute" ボタンを押します。 (もう一度 "A/V Mute" ボタンか、その他のボタ ンを押しても解除されます。)

映像と音声を一時的に消したときの映像の ポイント や(黒、青)をメニューの「設定」 - 「A/ V ミュート」で変更できます。 🕸 54 ページ





トラブル発生時の解決方法を、項目別に画面に表示することができます。困ったときに お使いください。





5.1 基本操作を覚えよう

メニューを使うときの基本的な操作です。 各メニューの操作はメニュー下部のガイドを操作してください。 【各記号の意味】

 ▲
 :" Enter " ボタンを上下に倒す
 ↓▷
 :" Enter " ボタンを左右に倒す

 ↓
 :" Enter " ボタンを押す
 (SS)
 :" Esc " ボタンを押す

【メニューを開く/閉じる】

 $(\mathbf{\Phi})$

"Menu"ボタンを押すと、トップメニューが表示されます。 メニューが表示されているときに"Menu"ボタンを押すとメニューが閉じます。 また、"Menu"ボタンを押してメニューを閉じると、閉じた状態がそのまま保存され ます。

【メニュー選択する】



" Enter " ボタンを上下に倒すと、メニュー が上下に移動します。

【階層を移動する】



- "Enter"ボタンを押すと、1 つ下の階層へ 移動します。
- " Esc " ボタンを押すと、1 つ上の階層へ戻 ります。
- " Menu " ボタンを押すと、メニューから抜 けます。



● ELP 50_70J.book 49 ページ 2001年1月12日 金曜日 午後5時39分

5.2 映像メニュー

メニューの表示方法

"Menu" ボタンを押し、表示されたトップメニューから "Enter" ボタンで「映像」を選 択後、"Enter" ボタンを押すとサブメニューへ移行します。

・コンピュータ/コンボーネントビデオから映像信号が入っていないときは、映像メ ニューは設定できません。 ・ビデオからの映像信号が入っていないときは、「ビデオ信号方式」以外のメニューは設 定できません。

■ 設定内容

 $(\mathbf{\bullet})$

映像メニューの設定内容は、コンピュータ / コンポーネントビデオ映像投写時とビデオ 映像投写時では、設定する項目が下記のように異なります。

コンピュータ/コンポーネントビデオ映像投写時

ビデオ映像投写時







D-Sub15:コンピュータ/コンポーネントビデオ映像 Video:ビデオ映像

J	内容		映像
ノーユー名	的音	D-Sub15	Video
表示位置	映像の表示位置を上下左右に移動します。 表示位置の調整を行った後、コンピュータからの映像信 号の変更(出力モードの変更や表示色の変更など)によ り調整値が変化するときがあります。		
	映像に幅広の縦の縞模様が出たときの調整を行います。(入力信号が RGB の場合のみ設定できます。)		×
	映像にちらつきや、ぼやけが出たときの調整を行い ます。(入力信号が RGB の場合のみ設定できます。) トラッキングが合っていないと、同期の調整をしてもち らつきがなくなりません。必ず、トラッキングを合わせ てから、同期の調整をおこなってください。		×
	・設定可	「能 🗸・	铅定不可

:設正可能 ×:設正不可



● ELP-50_70J.book 50 ページ 2001年1月12日 金曜日 午後5時39分

メー コ _ 夕	中容	投写映像	
<u> </u>	内容		Video
明るさ	映像の明るさを調整します。 + : 映像が明るくなります。 - : 映像が暗くなります。		
コントラスト	色の明暗の差を調整します。 + :明暗の差が大きくなります。 - :明暗の差が小さくなります。		
色の濃さ	色の濃さを調整します。 + : 色が濃くなります。 - : 色が薄くなります。	×	
色合い	色合いを調整します。 + : 赤色が強くなります。 - : 緑色が強くなります。	×	
シャープネス	映像のシャープ感を調整します。 +:シャープ感が強くなり、映像がはっきりします。 -:シャープ感が弱くなり、映像がソフトになります キーストーン補正により、ムラが目立つ場合は、シャープ ネスを下げてください。		
ガンマ	投写映像の色を調整します。 ダイナミック:コントラスト感が増します。(文字、グラフ を投写する場合に適しています。) ノーマル :通常のコントラストになります。 ナチュラル :コントラスト感が弱まり、自然な色になり ます。(自然な映像を投写する場合に適して います。)		
入力信号	使用するコンピュータ/コンポーネントビデオ入力 信号を選択します。 RGB:コンピュータ映像 YUV:色差映像 [YCbCr:DVD映像 YDPpPr:ハイビジョン映像]		×
自動セットアップ	コンピュータ入力映像を最適化します。 (入力信号が RGB の場合のみ設定できます。) ON :自動セットアップ有効 OFF:自動セットアップ無効		×
ビデオ信号方式	使用するビデオ信号方式を選択します。 Autoを選択するとビデオ信号を自動判別しますが、 PAL(60Hz)方式の場合は、Manual で設定してください。	×	
アスペクト比	アスペクト比を選択します。 (コンポーネントビデオ映像投写時(YCbCr, YPbPr)のみ 設定ができます。)		
初期化	映像メニューの設定を、出荷時の初期値に戻します。 出荷時の初期値は58ページを参照してください。 また、すべてのメニューを初期値に戻す場合は、「全初期 化メニュー」でおこなってください。	<u>ب</u> ر ب	四定不可

50

● ELP 50_70J.book 51 ページ 2001年1月12日 金曜日 午後5時39分



5.3 音声メニュー

メニューの表示方法

"Menu"ボタンを押し、表示されたトップメニューから"Enter"ボタンで「音声」を選 択後、"Enter"ボタンを押すとサブメニューへ移行します。

■ 設定内容

メニュー名	内容		
音量	プロジェクターから出力される音の音量を調整します。 + : 音量が大きくなります。 - : 音量が小さくなります。		
トーン	プロジェクターから出力される音の音質を調整します。 + : 高音が強くなります。 - : 高音が弱くなります。		
音声入力	 音声の入力先を選択します。 (入力信号がコンポーネントビデオ信号のときは、Videoを選択してください。) Auto :表示されている映像と同じ音声入力が選択されます。 (例:コンピュータ映像が表示されている場合は、コンピュータ		
初期化	音声メニューの設定を、出荷時の初期値に戻します。 出荷時の初期値は58ページを参照してください。 また、すべてのメニューを初期値に戻す場合は、「全初期化メニュー」で おこなってください。		



➡P-50_70J.book 52 ページ 2001年1月12日 金曜日 午後5時39分



5.4 エフェクトメニュー

メニューの表示方法

"Menu"ボタンを押し、表示されたトップメニューから"Enter"ボタンで「エフェクト」を選択後、"Enter"ボタンを押すとサブメニューへ移行します。

■ 設定内容

۲

•

メニュー名	内容
カーソル / スタンプ	リモコンの " Effect1 " ボタンに割り当てられてるカーソル / ス タンプ機能の詳細設定をします。 形状 : カーソル / スタンプの形状を選択します。 倍率 : カーソル / スタンプの表示倍率を選択します。
水平バー	リモコンの"Effect2"ボタンに割り当てられてる水平バー機能 の詳細設定をします。 色 :水平バーの色を選択します。 線幅:水平バーの線幅を2~20ドット(2ドットステップ)で選択します。
ポインタ移動速度	ポインタの移動速度を設定します。 L : 遅い。 M : 中間。 H : 速い。
初期化	エフェクトメニューの設定を、出荷時の初期値に戻します。 出荷時の初期値は58ページを参照してください。 また、すべてのメニューを初期値に戻す場合は、「全初期化メニュー」 でおこなってください。



● ELP 50_70J.book 53 ページ 2001年1月12日 金曜日 午後5時39分

5.5 設定メニュー

■ メニューの表示方法

"Menu"ボタンを押し、表示されたトップメニューから"Enter"ボタンで「設定」を選 択後、"Enter"ボタンを押すとサブメニューへ移行します。

■ 設定内容

 $(\mathbf{\Phi})$





•	
	•



メニュー名	内容
A/V ミュート* ☞76 ページ	プレゼンテーション中に一時的に映像を消し、発表者を注目させ るときなどに使います。"A/V Mute"ボタンを押したときに有効に なります。 黒:黒一色の映像が表示されます。 青:青一色の映像が表示されます。
Sleep Mode	Sleep Mode を有効にした後、外部からの入力信号が 30 分間入力さ れないと、プロジェクターがスタンバイ状態となります。 ON : Sleep Mode 有効 OFF : Sleep Mode 無効
初期化	設定メニューの設定を、出荷時の初期値に戻します。 出荷時の初期値は58ページを参照してください。 また、すべてのメニューを初期値に戻す場合は、「全初期化メニュー」で おこなってください。





● ELP 50_70J.book 55 ページ 2001年1月12日 金曜日 午後5時39分



5.6 高度な設定メニュー

メニューの表示方法

"Menu"ボタンを押し、表示されたトップメニューから"Enter"ボタンで「高度な設定」を選択後、"Enter"ボタンを押すとサブメニューへ移行します。

設定内容

メニュー名	内 容
言語	メニューの言語を選択します。 日本語、English(英語)、Français(フランス語)、Deutsch(ドイツ語)、 Italiano(イタリア語)、Español(スペイン語)、Portuguesa(ポルトガル語)、 中文(中国語)、한국어(韓国語)から選択します。
カラー設定	画面に表示される色の設定を色温度または RGB にて設定します。
	を押すと設定することができます。設定単位はケルビン(K)です。 + : 色温度が高くなります。(青が強くなります。) - : 色温度が低くなります。(赤が強くなります。)
	RGB :赤、緑、青の色の強さを調整します。「RGB」を選択して"Enter"ボ タンを押すと設定することができます。 +:色を強くします。 -:色を弱くします。
リア	スクリーン後方から投写するときに設定します。 ON :投写映像を上下反転にします。 OFF:元に戻します。
上下反転	天井に吊り下げて投写するときに設定します。 ○N :投写映像を上下左右反転にします。 ○FF:元に戻します。
初期化	高度な設定メニューの設定を、出荷時の初期値に戻します。 出荷時の初期値は58ページを参照してください。 また、すべてのメニューを初期値に戻す場合は、「全初期化メニュー」でおこ なってください。



5.7 情報メニュー

メニューの表示方法

۲

 $(\mathbf{\bullet})$

"Menu"ボタンを押し、表示されたトップメニューから"Enter"ボタンで「情報」を選 択後、"Enter"ボタンを押します。

設定内容・表示内容

情報メニューの設定内容は、コンピュータ / コンポーネントビデオ映像投写時とビデオ 映像投写時では、表示される情報が下記のように異なります。

コンピュータ/コンポーネントビデオ映像投写時

ランプ点灯時間 :	: O H
ランプ点灯時間の初期化	£ 実行
映像ソース :	: Computer
入力信号 :	RGB
周波数:	: H 48.52 kHz
	: V 60.1 Hz
SYNC極性 :	: H Positive
	: V Negative
SYNCモード :	: Separate Sync
入力解像度 :	: 1024 x 768
リフレッシュレート :	: 60.1 Hz

ビデオ映像投写時



メニュー名	中容	投写映像		
	内谷	D-Sub15	Video	
ランプ点灯時間	ランプの累積点灯時間を表示します。			
ランプ点灯時間の 初期化	ランプの累積点灯時間を0にします。 ランプを交換した際に実行してください。			
映像ソース	画面に表示している映像ソースを表示します。			
入力信号	コンピュータ / コンポーネントビデオの入力 信号を表示します。		×	
周波数	周波数を表示します。 H:水平走査周波数を表示します。 Ⅴ:垂直走査周波数を表示します。		×	
SYNC 極性	同期の極性を表示します。		×	
SYNCモード	同期の属性を表示します。		×	
入力解像度	入力解像度を表示します。		×	
リフレッシュレート	リフレッシュレート(垂直周波数)を表示し ます。		×	
ビデオ信号方式	A/V 機器の信号方式を表示します。 (メニューで Auto に設定されているときは、 「Auto(NTSC)」と表示します。)	×		
56	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	<u>א (ו</u> ז	表示なし	

● ELP 60_70J.book 57 ページ 2001年1月12日 金曜日 午後5時39分



5.8 全初期化メニュー

メニューの表示方法

"Menu "ボタンを押し、表示されたトップメニューから "Enter "ボタンで「全初期化」 を選択します。

設定内容

メニュー名	内容
全初期化	メニューの全設定を初期設定に戻します。 (ランプ点灯時間、言語は除く) リア、上下反転の設定も解除されますので注意してください。





初期設定一覧

製品出荷時の初期値をつぎに示します。

メインメニュー名	サブメニュー名	初期設定値	
映像(コンピュータ/コ	表示位置	中心值	
ンポーネントビデオ)	トラッキング	接続信号による	
	同期	0	
	明るさ		
	コントラスト	中心値	
	シャープネス		
	ガンマ	ノーマル	
	入力信号	RGB	
	自動セットアップ	ON	
	アスペクト比	4:3	
映像(ビデオ)	表示位置	- 中心値	
	明るさ		
	コントラスト		
	色の濃さ		
	色合い		
	シャープネス		
	ガンマ	ノーマル	
	ビデオ信号方式	Auto	
	アスペクト比	4:3	
音声	音声	中心值	
	トーン		
	音声入力	Auto	
エフェクト	カーソル / スタンプ	形状: 🧼 倍率:100%	
	水平バー	色:マゼンタ 線幅:2	
	ポインタ移動速度	М	
設定	キーストーン	中心值	
	ノーシグナル表示	青	
	入力表示	ON	
	A/V ミュート	黒	
	Sleep Mode	OFF	
高度な設定	言語	日本語	
	カラー設定	色温度(コンピュータ / コン ポーネントビデオ:7500K, ビデオ:6700K)	
	リア	 0EE	
	上下反転		





➡P-50_70J.book 60 ページ 2001年1月12日 金曜日 午後5時39分



故障かな?と思ったら、まず本体のインジケータをご覧ください。 本プロジェクターには「オペレーション表示インジケータ」「異常、警告表示インジケー タ」があり、プロジェクターの状態を知らせています。



■ オペレーション表示インジケータ「①」

インジケータ の状態	原因	処置または状態	参照 ページ
オレンジ色に 点灯	スタンバイ 状態です	(異常ではありません) " Power " ボタンを押すと投写を開始します。	30
オレンジ色に 点滅	クールダウン 中です	(異常ではありません) そのまましばらくお待ちください。 クールダウン [*] の時間は約2分間です。 ☞76ページ	37
		クールタワノ中は『Power』ホタノは操作で きません。クールダウン終了後、もう一度 操作してください。	
緑色に点灯	投写中です	(異常ではありません)	31
緑色に点滅	ウォーム アップ中です	(異常ではありません) そのまましばらくお待ちください。 ウォームアップの時間は約30秒です。 ウォームアップ終了後、緑色の点滅が点灯 に変わります。	31
消灯	電源が入って いません	ランプの交換をおこなった場合は、ランプ やランプカバーが確実に取り付けられてい るか確認してください。	70
		電源ケーブルの接続を確認してください。	30
		コンセントの電源を確認してください。	30



۲

 $(\mathbf{\Phi})$

■ 異常、警告表示インジケータ「 🖁 🗘 」

インジケータ の状態	原因	処置または状態	参照 ページ
赤色に点灯	内部が高温になっ ています	本プロジェクターの使用温度範囲は5 ~35 ですので、使用温度範囲内でご 使用ください。	79
		吸気口・排気口をふさがないよう、通気 性のよい場所に設置してください。	20
		吸気口の掃除をしてください。	69
		赤色の点灯中は、内部温度を下げるため ランプを消灯させてください。	
赤色に点滅 (1 秒間隔)	ランプに異常が発 生しています	新しいランプと交換してください。 型番:ELPLP13	70
		ランプが割れている場合は、破片でけが をしないように取り扱いに注意し、エプ ソンフィールドセンターに修理を依頼し てください。(交換しないと映像を投写 することはできません。)	
		ランプおよびランプカバーが確実に取り 付けられていない場合は、交換手順に 従って、確実に取り付けてください。	70
赤色に点滅 (2 秒間隔)	内部に異常があり ます	ご使用をやめ、電源プラグをコンセント から抜き、お買い上げの販売店またはエ プソンフィールドセンター(本書裏表紙 に記載)に修理を依頼してください。	
オレンジ色に 点滅	高速冷却中	異常ではありませんが、更に高温になる と投写を自動的に停止させます。	
		本プロジェクターの使用温度範囲は5 ~ 35 ですので、使用温度範囲内でご 使用ください。	79
		吸気口・排気口をふさがないよう、通気 性のよい場所に設置してください。	20
		吸気口の掃除をしてください。	69

・インジケータは正常なのに投写映像が異常のときは、次ページの「インジケータを見てもわからないとき」を参照してください。
 ・各インジケータの表示がこの表にない状態のときは販売店にお問い合わせください。





映像が写らない

【何も表示されない】



何も表示されない

レンズカバーが付いたままではありませんか? 『330 ページ 電源を OFF にしてすぐ ON にしませんでしたか? 『37 ページ 投写終了後は "Power" ボタンの操作はできません。クールダウン* が終了してから "Power" ボタンの操作が有効となります。 『376 ページ Sleep Mode をオンしていませんか? 『3754 ページ Sleep Mode を ON に設定した場合、30 分間映像信号が入らない状 態になると、ランプが自動的に消灯します。 映像の明るさは正しく調整されていますか? 『3750 ページ "A/V ミュート " モードになっていませんか? 『3754 ページ パソコンがスクリーンセーバーの表示中や省電力状態になってい ませんか?

【メッセージが出る】



「この信号は本プロジェク ターでは受けられないタ イプです」と表示される



「映像信号が入力されてい ません」と表示される コンピュータから出力されている映像信号の解像度が SXGA(1280 × 1024) より上になっていませんか? ¹¹3725 ページ コンピュータから出力されている映像信号の周波数が対応する モードか確認してください。 ¹¹3725 ページ コンピュータから出力されている映像信号の解像度・周波数の変 更は、コンピュータの取扱説明書などでご確認ください。 ケーブル類は正しく接続されていますか? ¹¹3726,27 ページ 接続した映像入力端子を正しく選択させていますか? ¹¹372ページ 接続した映像入力端子を正しく選択させていますか? ¹¹372ページ 接続した映像入力端子を正しく選択させていますか? ¹¹372ページ 接続されたコンピュータまたは A/V 機器の電源は入っています か? ¹¹372ページ 接続されたコンピュータまたは A/V 機器の電源は入っています



ノートタイプや液晶一体型タイプのコンピュータのときには、プ ロジェクターに映像信号を出力させることが必要になります。 №33ページ

通常は映像信号の LCD 画面への出力だけで、外部に出力されてい ませんので、外部に切り替えてください。

外部に映像信号を出力すると、LCD 画面に映像が出せないモデルも あります。

接続したコンピュータの取扱説明書「外部出力のしかた」「外付け モニタへの出力のしかた」などをよくご覧ください。

映像が汚い



・映像がぼやける ・映像の一部しかピント が合わない ・ピントが全く合わない

ピントは正しく調整されていますか? 🔊 35 ページ 投写距離は最適ですか? № 22 ページ 投写距離の推奨範囲は、1.0m ~ 13.1m です。この範囲で設置して ください。

レンズが汚れていませんか? 🖙 68 ページ

投写光がスクリーンに対して直角になっていますか? №20ページ レンズが結露していませんか?

寒い部屋から急に暖かい部屋へ持ち込んだときなど、レンズの表 面が結露して映像がぼやけることがありますが、しばらくすると 通常の映像に戻ります。

リモコンの「Auto」ボタンを押してみてください。 🔊 36 ページ 「同期*・トラッキング*・表示位置」の調整をしてみましたか? № 49,76 ページ

「メニュー」を開いて調整します。

ビデオ映像の信号形式の設定は合っていますか? 1350 ページ 「メニュー」-「映像」-「ビデオ信号方式」を開き、ビデオ信号 方式を選択してください。入力しているビデオ信号により Auto で は判別できないことがあります。

コンピュータ/コンポーネントビデオ映像信号の設定は正しいで すか? 🞯 50 ページ

「メニュー」-「映像」-「入力信号」を選択して、正しい入力信 号を選択してください。 RGB:コンピュータ映像

YUV:色差映像 「 YCbCr:DVD 映像 【 YPbPr:ハイビジョン映像 】





♥ ELP-50_70J.book 64 ページ 2001年1月12日 金曜日 午後5時39分



・映像が乱れる ・ノイズが入る

-

ケーブルは正しく接続されていますか? 1326,27 ページ 解像度の選択は正しいですか? ^{■325} ページ 本プロジェクターに対応する信号にコンピュータを合わせてくだ さい。信号の変更はコンピュータの取扱説明書などで確認してく ださい。 リモコンの「Auto」ボタンを押してみてください。 🖙 36 ページ 「同期*・トラッキング*・表示位置」の調整をしてみましたか? № 49,76 ページ 「メニュー」を開いて調整します。 ビデオ映像の信号形式の設定は合っていますか? 1350 ページ 「メニュー」 - 「映像」 - 「ビデオ信号方式」を開き、ビデオ信号 方式を選択してください。入力しているビデオ信号により Auto で は判別できないことがあります。 コンピュータ/コンポーネントビデオ映像信号の設定は正しいで すか? ☞ 50 ページ 「メニュー」-「映像」-「入力信号」を選択して、正しい入力信 号を選択してください。 RGB:コンピュータ映像 YUV:色差映像 [YCbCr:DVD 映像 └ YPbPr:ハイビジョン映像 ┘ 同梱品またはオプション品のケーブルを使用していますか? **☞**74 ページ ケーブルを延長していませんか? コンピュータケーブルを 10m 以上延長するときは、市販品の映像 信号増幅器を使用してください。

映像が切れる / 小さい



・映像が切れる ・小さい



「表示位置」の調整をしてみましたか? ¹³³49 ページ 「メニュー」-「映像」-「表示位置」を開き、調整してください。 解像度の選択は正しいですか? ¹³³25 ページ 本プロジェクターに対応する信号にコンピュータを合わせてくだ さい。信号の変更はコンピュータの取扱説明書などで確認してく ださい。 ノートタイプや液晶一体型タイプのコンピュータの解像度を変更

フートダイノや液晶一体型ダイノのコノビューダの解像度を変更 してください? ¹¹33 ページ

LCD いっぱいの表示になるよう解像度を変更するか、映像信号を外部出力のみにしてください。





映像の色が悪い

 (\blacklozenge)



映像の明るさは正しく調整されていますか? 1350 ページ ケーブル類が正しく接続されていますか? 126,27 ページ コントラスト*は正しく調整されていますか? 1350,76ページ カラーは正しく調整されていますか? 🔊 55 ページ 色の濃さ、色合いは正しく調整されていますか? 🖙 50 ページ (コンピュータのモニタやLCDへの表示と映像の色合いは必ずしも 一致しませんが、異常ではありません。) ランプの交換時期ではありませんか? 1370 ページ ランプの交換時期が近づきますと映像が暗くなったり色合いが悪 くなりますので、新しいランプと交換してください。 コンピュータ / コンポーネントビデオ映像信号の設定は正しいで すか? 🔊 50 ページ 「メニュー」-「映像」-「入力信号」を選択して、正しい入力信 号を選択してください。 RGB:コンピュータ映像 YUV:色差映像 「 YCbCr: DVD 映像 └ YPbPr:ハイビジョン映像 ┘

映像が暗い



ランプの交換時期ではありませんか? 『370 ページ ランプの交換時期が近づきますと映像が暗くなったり色合いが悪 くなりますので、新しいランプと交換してください。 映像の明るさは正しく調整されていますか? 『3750 ページ コントラスト^{*}は正しく調整されていますか? 『3750,76 ページ

音が出ない



音声入力は正しく接続されていますか? 1⁽³⁾26ページ
音声出力は正しく接続されていますか? 1⁽³⁾29ページ
音声を出したい映像が選択されていますか? 1⁽³⁾32ページ
音量調整が最小になっていませんか? 1⁽³⁾36ページ
「A/V ミュート」が ON のままではありませんか? 1⁽³⁾54ページ
「A/V ミュート」モードになっていることが考えられます。
* Volume "ボタンを押して「A/V ミュート」を解除してください。
音声入力の設定は正しいですか? 1⁽³⁾51ページ
「メニュー」-「音声」-「音声入力」を選択して、正しい音声入力
を選択してください。





リモコンで操作ができない

 $(\mathbf{\Phi})$

リモコンの R/C ON OFF スイッチが「ON」になっていますか? ¹³³31ページ 正しい方向に向けてリモコンを操作してますか? ¹³³17ページ 操作可能範囲は左右約 30°、上下約 15°です。 プロジェクターとの距離が遠すぎませんか? ¹³³17ページ 操作可能距離は、約 10mです。 プロジェクターのリモコン受光部がふさがれていませんか? リモコン受光部に直射日光や蛍光灯の強い光が当たっていません か? 乾電池は入っていますか? ¹³³18ページ 乾電池が消耗していませんか? ¹³³18ページ

終了しない("Power"ボタンを押した後…)

OFF Geogra オペレーション表示インジケータがオレンジに点灯したままに なっている。 本プロジェクターは電源を切ってもオペレーション表示インジ ケータは消灯しない構造になっています。 コンセントから電源プラグを抜くと、オペレーション表示インジ ケータは消灯します。 ファンが止まらない。 *Power **ボタンを押して電源を切った後、クールダウン*をおこな います。 ☞76ページ その後オペレーション表示インジケータがオレンジに点灯します ので、電源プラグをコンセントから抜いてください。 クールダウンの時間は、外気温などによって変わります。









7.1 本体の掃除・レンズの掃除・吸気口の掃除

本体が汚れたり映像の写りが悪くなったら掃除をしてください。また、吸気口は 100 時 間ごとを目安に掃除をしてください。

▲ 警告
サービスマン以外の方はキャビネットを絶対に開けないでください。内部には電圧の高い部分が 数多くあり、感電の原因となります。内部の点検・修理・清掃などは、お買い上げの販売店また は、エプソンフィールドセンターに依頼してください。
電源プラグ・電源コネクタの取り扱いには注意してください。取り扱いを誤ると、火災、感電の 原因となります。電源プラグを取り扱う際は、つぎの点を守ってください。
・電源プラグ・電源コネクタはホコリなどの異物が付着したまま差し込まないでください。
・電源プラグ・電源コネクタは根元まで確実に差し込んでください。
・濡れた手で電源プラグ・電源コネクタの抜き差しをしないでください。

使用直後は、絶対にランプを取り出さないでください。 ・熱で、やけど・けがの原因となることがあります。 ・電源を切ってから約60分経過して、プロジェクター本体が十分冷えてからおこなってください。 お手入れの際には、電源プラグ・電源コネクタをコンセントから抜いておこなってください。 感電の原因となることがあります。

本体の電源を切り、電源ケーブルをはずしてから掃除してください。

本体の掃除

・本体の汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください。

 ・汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に布をひたしてかたくしぼり、軽くふき 取ってから乾いた布で仕上げてください。

ワックス、ベンジン、シンナーなど揮発性のものは使わないでください。ケースが変 質したり、塗料がはげたりすることがあります。

● レンズの掃除

レンズの掃除は、市販のブローワーやレンズクリーニングペーパーなどでおこなってく ださい。レンズの表面は傷つきやすいので、かたいものでこすったり、たたいたりしな いでください。



吸気口の掃除

 $(\mathbf{\Phi})$

吸気口にほこりがたまると、空気の通りが悪くなり、内部の温度が上昇し、故障の原因 となります。

吸気口のごみが中に入り込まないように、必ずレンズを上にして立ててください。 その後、掃除機などでほこりを吸い取ってください。





吸気口の汚れが落ちなくなったら交換時期ですので、販売店にご相談ください。







7.2 ランプの交換

 $(\mathbf{\Phi})$

次のときは、ランプを新しいものと交換してください。 交換用ランプはオプション品となっています。(型番: ELPLP13)

【投写を開始したときに「投射ランプを交換して下さい。ランプを交換する場合は、取り扱い説明書の指示に従って、ランプ時間を初期化してください。」と 30 秒間表示されたとき】

メッセージが表示されます。-

【異常、警告表示インジケータが1秒間隔で赤色に点滅したとき】



【初期に比べ、明るさや画質が落ちたとき】



交換のしかた

・ランプは確実に取り付けてください。このプロジェクターは安全のため、ランプカバー を開けると自動的に異常、警告表示インジケータが赤色に点滅し、ランプが消灯しま す。ランプやランプカバーの取り付けが不十分だとランプは点灯しません。






- 本体の電源を切り、クールダウン^{*}が終了してから、電源ケーブルをはずします。™76ページクールダウンの時間は外気温などによって変わります。
- **2.** 本体が十分冷えてからランプカバーをはずします。
 - ・本体が十分冷えるには約60分間必要です。
 - ・2 箇所のひっかけ部を押さえ、斜めに引き抜き ます。
- ランプを引き出します。
 ランプ固定ねじ 2 個をドライバーで回してゆる め、つまみをつまんでランプを引き出します。



- 新しいランプを取り付けます。
 方向を合わせ、奥に当たるまで差し込み、ランプ 固定ねじ2個をドライバーで回してしっかりとし めます。
- ランプカバーを取り付けます。
 斜めに差し込んでから、ひっかけ部がカチッと音がするまで、本体に押し付けます。
 ひっかけ部がしっかりと固定されているか確認してください。



● ELP-50_70J.book 72 ページ 2001年1月12日 金曜日 午後5時39分













8.1 オプション品

下記のオプション品を用意しています。用途に合わせてお買い求めください。

交換用ランプ(ELPLP13) 交換時期になる前にお買い求めになるこ とをおすすめします。(ドライバが同梱 されています。)

ポータブルスクリーン [ELPSC06:50 型] ELPSC07:60 型 [ELPSC08:80 型]

74

 $(\mathbf{\Phi})$

 $(\mathbf{\Phi})$

RGB 延長ケーブル [ELCCB05:5m] ELCCB10:10m] 付属のコンピュータケーブルが短いとき に使います。 (ミニ D-Sub 15pin/ミニ D-Sub 15pin 用)

ソフトキャリングケース (ELPKS16, ELPKS24) ハンドキャリングする際に使います。 マルチメディアビューワー [ELPDC02] ELPDC03] 紙や OHP 原稿、スライドを投写するとき などに使います。

コンピュータケーブル (ELPKC02) 付属のコンピュータケーブルと同等品で す。 (ミニ D-Sub 15pin/ミニ D-Sub 15pin用)

MAC アダプタセット (ELPAP01) 本機と Macintosh を接続するときに使い ます。

コンポーネントビデオケーブル (ELPKC19:3.0m) (ミニ D-Sub 15pin/RCA 用)

D 端子ケーブル (ELPKC22:3.0m) (D-Sub 15pin/D 端子用) ● ELP 50_70J.book 75 ページ 2001年1月12日 金曜日 午後5時39分



8.2 輸送方法について

本機内部にはガラス部分や精密部分が数多く使われています。輸送の際には、衝撃によ る故障防止のため、つぎのように取り扱ってください。

修理などでメーカーに輸送する場合

- ・お買い上げいただいたときの輸送箱をご利用ください。
- ・輸送箱がない場合には、本機に衝撃が伝わらないように、本体の周囲を緩衝材など で保護し、堅個な段ボール箱に入れて輸送してください。

ハンドキャリングする場合

- ・ソフトキャリングケース(型番: ELPKS16 または ELPKS24) をご利用ください。
- ・航空機での移動の場合には、手荷物として持ち込んでください。

お客様が、輸送の際に発生した故障に関する保証はいっさいできかねますので、ご了承ください。

75

8.3 用語解説

۲

76

 (\bullet)

本書で使用している用語で、本文中に説明がなかったもの、あるいは難しいものを簡単 に説明します。詳細については市販の書籍などを利用してください。

用語	内容
A/V ミュート	ー時的に音声と映像を消すことをいいます。本プロジェクターでは"A/ V Mute"ボタンを押すことにより音声と映像を消すことができます。 再度"A/V Mute"ボタンを押すか音量を調整すると解除されます。
SVGA	IBM PC/AT 互換機 (DOS/V 機)の信号で横 800 画素 (Pix) ×縦 600 画素 (Pix) のものを呼びます。
SXGA	IBM PC/AT互換機(DOS/V機)の信号で横1280画素(Pix)×縦1024 画 素(Pix)のものを呼びます。
Sync(同期)	コンピュータから出力される信号は、ある決まった周波数で出力されま す。 その周波数にプロジェクターの周波数を合わせないときれいな映像にな りません。信号の位相(山のずれ)を合わせることを同期を合わせると いいます。 同期が合っていないと投写映像にちらつき、ぼやけ、横方向のノイズが 出ます。
USB	Universal Serial Busの略で、比較的低速な周辺機器とパソコン間を接 続するためのインターフェースです。
VGA	IBM PC/AT 互換機 (DOS/V 機)の信号で横 640 画素 (Pix) ×縦 480 画素 (Pix) のものを呼びます。
XGA	IBM PC/AT 互換機 (DOS/V 機)の信号で横 1024 画素 (Pix) ×縦 768 画素 (Pix) のものを呼びます。
クールダウン	"Power"ボタンを押しランプを消灯させても、ランプの冷却は引き続き おこなわれています。ランプが消灯してから冷却ファンが回転するのと 同時に、操作ボタンでの操作ができなくなります。 クールダウン時間は約2分間です。
コントラスト	色の明暗の差を強く強調したり弱くしたりすることにより、文字や絵が ハッキリ見えたり、ソフトに見えたりすることです。この調整をコント ラストの調整といいます。
トラッキング	コンピュータから出力される信号は、ある決まった周波数で出力されま す。 その周波数にプロジェクターの周波数を合わせないときれいな映像にな りません。信号の周波数(山の数)を合わせることをトラッキングを合 わせるといいます。トラッキングが合っていないと投写映像に幅広の縦 の縞模様が出ます。

. .

8.4 **索引**

【A】 ^/\/ Mutoボタヽ

A/V Mute ボタン
【C】 Computer/Component 端子 15,28 Computer ボタン 16,32
【E】 E-Zoom ボタン
【F】 Freeze ボタン 16,45
【H】 Help ボタン 15,16,46
【K】 Keystone(Select) ボタン 15,35
【L】 L-Audio-R 端子 15,27,28
【M】 Macintosh
[P]
 Power ボタン 15,16,31,37 PS/2 マウスケーブル 41
(R)
R/C ON OFF ボタン 16,31,38
【S】 S-Video 端子
SYNC 極性 56 SYNC モード 56

【U】 USB Mouse 端子 15,41 USB マウスケーブル 41
Video 端子 15,27 Video ボタン 16,32 Volume ボタン 16,36
【W】 Wide/Teleボタン 14,15,43 Windows 41
【あ】 明るさ50 アスペクト比50
【い】 異常、警告表示 インジケータ14,61,70 色合い50 色の濃さ50 インジケータ16
【え】 映像ソース
【お】 オプション品
【か】 カーソル / スタンプ 44,52 外形寸法図
【き】 キーストーン 53 吸気口 14

→ ELP-50_70J.book 78 ページ 2001年1月12日 金曜日 午後5時39分

【け】 言語 55 【こ】 ___ 高度な設定メニュー55 [1] 自動セットアップ 50 シャープネス 50 収納 38 周波数 56 上下反転 55 情報メニュー56 初期化 50,51,52,54,55 初期設定 58 【す】 水平バー 44,52 スクリーンサイズ 22 スピーカー 14 【せ】 接続 26,27 設置時の注意事項 20 設置方法 21 【そ】 操作パネル 14 【ち】 調整 34,36 【て】 電源ケーブル 30 電源端子 14,30 電池カバー 16,18 電池の入れかた 18 【と】 投写距離 22 トーン 51 トラッキング 49

 $(\mathbf{\Phi})$

【に】
入出力端子
[の]
ノーシグナル53 ノートタイプ33
【ひ】
ビデオ信号方式 50,56 表示位置 49
【ふ】
フォーカスリング 14,35 フットレバー 14 フロントフット 14,34
[^]
- <u>-</u> ヘルプ画面
ポインタ移動速度
【ま】 マウスケーブル 41
【ゆ】
輸送方法75
【よ】 用語76
[5]
ランプカバー
[0]
リア55 リアフット14 リフレッシュレート56 リモコン16,17 リモコン受光部14
【わ】 ワイヤレスマウス 40

● ELP f0_70J.book 79 ページ 2001年1月12日 金曜日 午後5時39分



8.5 仕様

-

品名 型名 外形寸法 パネルサイズ	マルチメディアプロジェクター ELP-70/50 300[W] x 80[H] x 220[D] mm (突起部含まず) 0.7 型		
表示方式 画素数	ポリシリコン TFT <elp-70> 786,432 個([横] 1,024 x [縦] 768 ドット) x 3 <elp-50> 480,000 個([横] 800 x [縦] 600 ドット) x 3</elp-50></elp-70>		
フォーカス調整 ズーム調整	手動式 電子式 0.8:1		
(光源) ランプ 音声最大出力 スピーカー	UHE ランプ 定格 150W ELPLP13 1W モノラル 1 個	3	
定格電圧 定格周波数 定格消費電力 使用温度範囲 保存温度範囲 質量	100-240VAC 50/60Hz 230W(スタンバイ時 8.6W) + 5 ~ + 35 (結露のないる - 10 ~ + 60 (結露のないる 約 3.1kg	こと) こと)	-
接続端子	Computer/Component Video 端子 Audio In 端子 (Computer 用) Mouse/Com 端子 Video 端子 S-Video 端子 Audio 端子 (Video 用) Audio Out 端子 USB 端子	 1 系統 ミニ D-Sub 15pin (メス) 1 系統 ステレオミニジャック 1 系統 DIN ジャック 9pin 1 系統 RCA ピンジャック 1 系統 ミニ DIN 4pin 1 系統 RCA ピンジャック x2 (L、R) 1 系統 ステレオミニジャック 1 系統 USB コネクタ (B タイプ) 	

仕様は予告なしに変更するときがあります。





下図は ELP-70 を示します。ELP-50 も同様の外形寸法となります。



^ナ ELP<mark></mark> ●60_70J.book 81 ページ 2001年1月12日 金曜日 午後5時39分



81

8.7 保証とアフターサービス

保証書

お客様情報 + 正式保証書発行カードをお送りください。保証書をお送りします。 この製品は保証書の内容によって保証されますので、よくお読みになり、記入事項をご 確認のうえ大切に保管してください。

保証期間

プロジェクター本体ご購入日から1年間です。この期間に本製品に保証範囲内での故障 があった場合、無償で修理いたします。

修理を依頼されるとき

1. 修理を依頼される前に

この取扱説明書の「困ったときに」の表に従って調べていただき、それでも直らな いときは、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて修理を依 頼してください。修理を販売店に依頼するときは、下記のことをお知らせください。

商品名	:マルチメディア・プロジェクター
汝障状況	:
し番	: ELP-70/50(お買い上げ型番をご連絡ください。)
溝入年月日	:
ご氏名	:
お電話番号	:
危険ですから、	ご自分では絶対に修理しないでください。

2. 修理内容

本製品は持ち込み修理となっております。本製品が故障した場合、お客様に修理品 をお持ちいただくか送付していただき、いったんお預かりして修理いたします。な お、技術者の派遣はございませんのでご了承ください。

保証期間中のとき、必ず保証書を添付してください。 輸送方法に関しては、75ページ「輸送方法について」をご覧ください。

修理依頼先・アフターサービスお問い合わせ先

お買い上げの販売店 エプソンフィールドセンター (裏表紙の一覧表をご覧ください)

部品の保有期間

この製品の補修用性能部品(性能維持のために必要な部品)の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。

ᆋ₽-50_70J.book 82 ページ 2001年1月12日 金曜日 午後5時39分



8.8 国際保証制度

本機にはワールドワイド保証がついており、購入された国以外の世界 45ヵ国以上で修 理が受けられます。製品に添付された保証書に記載の内容は、この国際保証の内容では なく、その保証書の有効な国においてサービスを受ける際に適用されますことをご留意 願います。

エプソンのマルチメディアプロジェクターの国際保証は以下の国において のみ適用されます。

<欧州 >

 (\mathbf{r})

 $(\mathbf{\Phi})$

・オーストリア・ベルギー ・ブルガリア ・クロアチア ・キプロス ・デンマーク ・フィンランド ・チェコ ・フランス ・ドイツ ・ギリシャ ・ハンガリー ・アイルランド ・イタリア ・ルクセンブルグ ・ポーランド ・マケドニア ・オランダ ・ノルウェー ・ポルトガル ・ルーマニア ・スロバキア ・スロベニア ・スペイン ・スウェーデン ・イギリス ・スイス ・トルコ ・ユーゴスラビア <北米・中米> ・カナダ ・コスタリカ ・メキシコ ・アメリカ <南米> ・アルゼンチン ・ブラジル ・チリ ・コロンビア ・ペルー ・ベネズエラ

< アジア・オセアニア >

・オーストラリア ・香港 ・日本 ・韓国 ・マレーシア ・シンガポール ・台湾 ・タイ

保証期間と条件は以下の記載によります。

- 1) この保証は、製品を購入した国で発行された保証書またはレシートを提示された場合に有効 となります。
- この保証は、この取扱説明書に記載された国のエプソンおよびエプソン指定のサービス機関の条件に基づき実施されます。
 - ・保証期間は購入から 12ヶ月
 - ・保証の適用範囲はエプソンの保証の受入条件に沿ったスペアパーツ代と修理工賃
- ・修理中の交替機の貸与は原則としておこなわない。
- 3) この保証は、下記の場合には適用されません。
 - a. 消耗品(ランプ)およびオプション品の故障の場合
 - b. 本製品がお客様により不適当に使用されたり、輸送による損傷および本書の内容に従わず 取り扱われた場合
 - c. エプソンおよびエプソン指定のサービス機関以外の第三者により、修理、変更された場合
 - d. エプソン純正品およびエプソン品質認定品以外のオプション品または消耗品を装着して トラブルが発生した場合
- ご注意

82

(🏶

電源ケーブルについては購入国の電源状況に基づきセットされています。海外でご使用される 場合には、必ずその国向けのエプソン純正電源ケーブルをお買い求めください。

エプソンマルチメディアプロジェクター国際保証連絡先リスト

この連絡先リストは 2000 年 12 月 7 日現在のものです。最新の連絡先は下記の各国の連絡先の Web Home Page を参照ください。それらの記載がない場合はメインの Web Home Page www.epson.com をご覧ください。

┘ ELP-50_70J.book 83 ページ 2001年1月12日 金曜日 午後5時39分

<EUROPE>

AUSTRIA : EPSON Support Center Austria Tech. Help Desk: 00491805 235470 Web Address: http://www.epson.at

BELGIUM : EPSON Support Center BeNeLux Tech. Help Desk:

032 70222082 Web Address: http://www.epson.be

BULGARIA : PROSOFT

6. Al Jendov Str. BG-1113 Sofia Tel: 00359.2.730.231 Fax: 00359.2.9711049 E-mail: Prosoft@internet-BG.BG

CROATIA : Recro d.d.

Trg. Sportova 11 HR-10000 Zagreb Tel: 00385.1.6350.777 Fax: 00385.1.6350.716 E-mail: recro@recro.hr Web Address: http://www.recro.hr

CYPRUS : CTC- INFOCOM

6a. lonos Str., Engomi P. O. Box 1744 2406 Nicosia, Cyprus Tel: 00357.2.458477 Fax: 00357.2.668490

CZECH :

EPRINT s.r.o. Stresovicka 49 CZ-16200 Praha 6 Tel: 00420.2.20180610 Fax: 00420.2.20180611 E-mail: eprint@mbox.vol.cz DENMARK : Tech. Help Desk: 80881127

FINLAND :

Tech. Help Desk: 0800.523010 (note. Some geographical areas excluded)

FRANCE : EPSON France.

68 bis rue Marjolin, F-92300 Levallois, Tech. Help Desk:01.49.61.33.95 Web Address: http://www.epson.fr

GERMANY : EPSON Deutschland GmbH

Zülpicher Straße 6 40549 Düsseldorf Tech. Help Desk: 01805 235470 Web Address: http://www.epson.de

GREECE : Pouliadis Ass. Corp. Aristotelous St. 3 GR-19674 Athens Tel: 0030.1.9242072

Fax: 0030.1.9441066

HUNGARY :

R.A. Trade Kft. Petöfi Sandor u. 64 H-2040 Budaör Tel: 0036.23.415.317 Fax: 0036.23.417.310

IRELAND : Tech. Help Desk: 01.6799016

ITALY :

EPSON Italia s.p.a. Assistenza e Servizio Clienti Viale F. Lli Casiragi, 427 20099 Sesto San Giovanni (MI) Tech. Help Desk: 02.29400341 Web Address: http://www.epson.it

LUXEMBURG : EPSON Support Center BeNeLux

Tech. Help Desk: 0032 70 222082 Web Address: http://www.epson.be

MACEDONIA : Rema Kompjuteri d.o.o. St. Naroden Front 19a lok 16 91000 Skopje/ Macedonia Tel: 00389.91.118159 Fax: 00389.91.118159

NETHERLANDS : EPSON Support Center BeNeLux

Tech. Help Desk: 043 3515752 Web Address: http://www.epson.nl

NORWAY : Tech. Help Desk: 800.11828

PORTUGAL : EPSON Portugal, S.A. Rua do Progresso, 471-1

Perafita- Apartado 5132 Tech. Help Desk: 0808 200015 Web Address: http://www.epson.pt

POLAND : FOR EVER Sp. z.o.o. UI. Frankciska Kawy 44 PL- 01-496 Warszawa Tel: 0048.22.638.9782

Fax: 0048.22.638.9786 E-mail: office@for-ever.com.pl

ROMANIA:

MB Distribution S.R. L. 162, Barbu Vacarescu Blvd. Sector 2 RO- 71422 Bucharest Tel: 0040.1.2300314 Fax: 0040.1.2300313 E-mail: office@mbd-epson.ro

▶ ELP-50_70J.book 84 ページ 2001年1月12日 金曜日 午後5時39分

SLOVAKIA : Print Trade spol. s.r.o.

Cajkovskeho 8 SK-98401 Lucenec Tel: 00421.863.4331517 Fax: 00421.863.4325656 E-mail: Prntrd@lc.psg.SK Web Address: http://www.printtrade.sk

SLOVENIA : Repro Ljubljana d.o.o.

Smartinska 106 SLO-1001 Ljubljana Tel: 00386.61.1853411 Fax: 00386.61.1400126

SPAIN :

EPSON IBERICA, S.A.

Avda. Roma 18-26, 08290 Cerdanyola del Valles, Barcelona, SPAIN Tech.Help Desk: 902.404142 E-mail: soporte@epson.es Web Address: http://www.epson.es

SWEDEN :

Tech. Help Desk: 08 445 1258

SWITZERLAND : EXCOM Service AG

Moosacher Str. 6 CH-8820 Wädenswil Tel: 01.7822111 Fax: 01.7822349 Web Address: http://www.excom.ch

TURKEY :

Romar Pazarlama

Sanayi ve TIC. A.S. Rihtim Cad. No. 201 Tahir Han TR-Karaköy-Istanbul Tel: 0090.212.2520809 Fax: 0090.212.2580804

UNITED KINGDOM : EPSON (UK) Ltd.

Campus 100, Maylands Avenue Hemel Hempstead, Herts, HP2 7TJ Tech. Help Desk: 0990 133640 Web Address: http://www.epson.uk

YUGOSLAVIA :

BS Procesor d.o.o. Hadzi Nikole Zivkovica 2 11000 Beograd Tel: 00381.11.639610 Fax: 00381.11.639610

<NORTH, CENTRAL AMERICA & CARIBBEANI ISLANDS>

CANADA:

Epson Canada, Ltd. 100 Mural Street, Suite 300 Richmond Hill, Ontario CANADA L4B IJ3 Tel: 905-709-3839 Web Address: http://www.epson.com

COSTA RICA :

Epson Costa Rica, S.A. Embajada Americana, 200 Sur y 300 Oeste San Jose, Costa Rica Tel: (50 6) 296-6222 Web Address: http://www.epsoncr.com

MEXICO:

Epson Mexico, S.A. de C.V. AV. Sonora #150

Mexico, 06100, DF Tel: (52 5) 328-4008 Web Address: http://www.epson.com.mx

U. S. A. :

Epson America, Inc. 3840 Kilroy Airport Way Long Beach, CA 90806 Tel: (562)276-4394 Web Address: http://www.epson.com



→ <u>ELP</u>-50_70J.book 85 ページ 2001年1月12日 金曜日 午後5時39分

<SOUTH AMERICA>

ARGENTINA : Epson Argentina S.A.

Avenida Belgrano 964/970 (1192), Buenos Aires Tel: (54 11) 4346-0300 Web Address: http://www.epson.com.ar

BRAZIL:

Epson Do Brasil Ltda. HONGKONG :

Av. Tucunare, 720 Tambore Barueri, Sao Paulo, SP 06460-020 Tel: (55 11) 7295-1757 Web Address: http://www.epson.com.br

CHILE : Epson Chile S.A.

La Concepcion 322 Providencia, Santiago Tel: (562) 236-2543 Web Address: http://www.epson.cl

COLOMBIA : Epson Colombia Ltda.

Diagonal 109, 15-49 Bogota, Colombia Tel: (57 1) 523-5000 Web Address: http://www.epson.com.co

PERU :

Epson Peru S.A.

Av. Del Parque Sur #400 San Isidro, Lima, Peru Tel: (51 1) 224-2336 Web Address: http://www.epson.com

VENEZUELA : Epson Venezuela S.A.

Calle 4 con Calle 11-1 La Urbina Sur Caracas, Venezuela Tel: (58 2) 241-0433 Web Address: http://www.epson.com.ve

<ASIA & OCEANIA>

AUSTRALIA : EPSON AUSTRALIA PTY LIMITED

70 Gibbes Street Chatswood NSW 2067 AUSTRALIA Tel: 1300 361 054 Web Address: http://www.epson.com.au

ONGKONG : EPSON Technical Support Centre (Information Centre)

Rooms 4706-4710, China Resources Building, 26 Harbour Road, Wan Chai, HONG KONG Tech. Hot Line: (852) 2585 4399 Fax: (852) 2827 4383 Web Address: http://www.epson.com.hk

JAPAN : SEIKO EPSON CORPORATION SHIMAUCHI PLANT

VD Customer Support Group: 4897 Shimauchi, Matsumotoshi, Nagano-ken, 390-8640 JAPAN Tel: 0263-48-5438

Fax: 0263-48-5680 http://www.i-love-epson.co.jp

KOREA : EPSON KOREA CO., LTD

17F HANSOL Bldg., 736-1, Yaoksam-dong Kangnam-gu, Seoul, 135-080, KOREA Tel: 2-553-3515 Fax: 2-5584271 http://www.epson.co.kr

MALAYSIA : EPSON TRADING (MALAYSIA) SDN. BHD.

No. 21 Jalan U 1/19, Seksyen U1, Hicom-grenmarie Industrial Park, 40150 Shan Alam, Selangor Darul Ehsan Tel: 03-5191366

SINGAPORE : EPSON SINGAPORE PTE. LTD.

Fax: 03-5191386

401 Commonwealth Drive #01-01 Haw Par Technocentre SINGAPORE 149598 Tel: 4722822 Fax: 4726408

TAIWAN :

EPSON Taiwan Technology & Trading Ltd.

10F, No.287, Nanking East Road, Section 3, Taipei, Taiwan,China Tel: 02-2717-7360 ext. 327 Fax: 02-2713-2155 http://www.epson.com.tw

THAILAND : EPSON (Thailand) Co..Ltd.

24th Floor, Empire Tower, 195 South Sathorn Road, Yannawa, Sathorn, Bangkok 10120, Thailand. Tel: 6700680 Ext. 309, 316, 317

Fax: 6700688 http://www.epson.co.th

Epson Technical Center

21st Floor, Payathai Tower, 128/227 Payathai Road, Rachataewee, Bangkok 10400, Thailand. Tel: 6120291~3 Fax: 2165005 http://www.epson-tech.in.th

● ELP-50_70J.book 86 ページ 2001年1月12日 金曜日 午後5時39分





● ELP-50_70J.book 87 ページ 2001年1月12日 金曜日 午後5時39分





● ELP-50_70J.book 88 ページ 2001年1月12日 金曜日 午後5時39分





◆ ELP-50_70J.book 89 ページ 2001年1月12日 金曜日 午後5時39分

ご注意

 $(\mathbf{\Phi})$

(1)本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは固くお断りいたします。(2)本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。

- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、 お気付きの点がございましたら、ご連絡くださいますようお願いいたします。
- (4)運用した結果の影響につきましては、(3)項にかかわらず責任を負いかねますので ご了承ください。
- (5)本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者(裏表紙参照)以外の第三者により、修理、変更されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) エプソン純正品、およびエプソン品質認定品以外のオプション品または消耗品を装着してトラブルが発生した場合には、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (7)本書中のイラストと本体の形状は異なる場合があります。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

電源ケーブルは販売国の電源仕様に基づき同梱されています。本機を販売国以外で使 用する際には、事前に使用する国の電源電圧や、コンセントの形状を確認し、その国 に合った純正電源ケーブルをお買い求めください。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、 この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起 こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

瞬低(瞬時電圧低下)基準について

本装置は、落雷などによる電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがありま す。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置などを使用されることを お薦めします。

漏洩電流自主規制について

本装置は、社団法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準 (PC-11-1988) に適合 しております。

商標について

IBM,DOS/V,PS/2 は、International Business Machines Corporation の商標または登録商標です。

Macintosh は、Apple Computer Inc. の登録商標です。

Windows、Windows3.1、Windows95、Windows98、Windows2000 は米国マイクロソフト 社の商標です。

EPSON はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊 重いたします。

© セイコーエプソン株式会社 2001

EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」 http://www.i-love-epson.co.jp

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

20-44 エブソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。 FAQ
http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●修理品送付・持ち込み・ドア to ドアサービス依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込み頂くか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	ドア to ドアサービス 受付電話	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1丁目 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	同右	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス(株)	0263-86-9995 ドア to ドア専用	0263-86-7660
日野修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)	受付電話 365日受付可	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	同右	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス(株)	同右	098-852-1420

*「ドア to ドアサービス」は修理品の引き上げからお届けまで、ご指定の場所に伺う有償サービスです。お問い合わせ・お申込は、上記修理センターへご連絡下さい。 *予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承下さい。【受付時間】月曜日~金曜日 9:00~17:30(祝日、弊社指定休日を除く) *修理について詳しくは、ホームページアドレスhttp://www.eoson-service.co.jpでご確認下さい。

●保守契約申込先

保守契約のお申し込みは、下記フィールドセンター(FC)まで、ご連絡下さい。

拠点名	電話番号	管轄地域	拠点名	電話番号	管轄地域
札幌FC	(011) 222-7590	北海道全域	京都FC	(075) 255-6891	京都·滋賀
仙台FC	(022) 214-7625	青森·秋田·岩手·山形·宮城·福島	広島FC	(082) 222-3482	山口·広島
松本FC	(0263) 54-7302	長野·山梨	岡山FC	(086) 223-3331	鳥取・島根・岡山・広島(福山市)
東京FC	(042) 354-0750	東京・神奈川・埼玉・千葉・栃木・	四国FC	(087) 851-6728	香川・愛媛・高知・徳島
		群馬・茨城・新潟	福岡FC	(092) 622-8626	福岡・佐賀・長崎・大分
名古屋FC	(052) 202-9510	愛知・岐阜・三重	北九州FC	(093) 541-3155	福岡北部
静岡FC	(054) 251-1360	静岡	熊本FC	(096) 326-4519	熊本
金沢FC	(076) 224-7084	石川·富山·福井	鹿児島FC	(099) 254-5913	鹿児島·宮崎
大阪FC	(06) 6397-0930	大阪·奈良·和歌山	沖縄FC	(098) 858-3301	沖縄
神戸FC	(078) 332-9905	兵庫			

●プロジェクターインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

0570-00-4110(ナビダイヤル)※【受付時間】月~金曜日9:00~20:00 土曜日10:00~17:00(祝日・弊社指定休日を除く) ※プロジェクターインフォメーションセンターへは携帯電話・PHSからはご利用頂付ません。携帯電話・PHSのお客様は、(0263)54-5800にお問い合わせください。 ※ナビダイヤルとは、NTTの電話サービスの名称です。この番号は全国一律の通話料金でご利用になれます。 通話料金はダイヤル後、接続前にご案内させていただきます。通話料金のご案内の間は通話料名全はかかりません。

FAXインフォメーション EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。

札幌 (011) 221-7911 東京 (042) 585-8500 名古屋 (052) 202-9532 大阪 (06) 6397-4359 福岡 (092) 452-3305 ●エプソンデジタルカレッジ (スクール) に関するお問い合わせ・お申し込み

■エランンブランンガンヴシ(ス) = ルン(に属) (4 343)同じ(3 17) (5

●ショールーム ※詳細はホームページでもご確認できます。

エプソンスクエア新宿	〒160-8324	東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル
	【開館時間】	月曜日~金曜日 9:30~17:30(祝日、弊社指定休日を除く)
エプソンスクエア秋葉原	〒101-0021	東京都千代田区外神田3-13-7
	【開館時間】	毎日 10:00~18:00(弊社指定休日を除く)
エプソンスクエア御堂筋	〒541-0047	大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋
	【開館時間】	月曜日~金曜日 9:30~17:30(祝日、弊社指定休日を除く)
エプソンスクエア大阪日本橋	〒556-0005	大阪市浪速区日本橋5-4-20 エスタビル
	【開館時間】	毎日 10:00~18:00(弊社指定休日を除く)

●エプソンディスクサービス

各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認下さい。 ●消耗品のご購入

お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ株式会社 フリーダイヤル0120-251528 でお買い求めください。

エプソン販売株式会社 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階

セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2000. 11. 1